

# いきいき生っ子

平戸市立生月小学校

学校だより

令和3年

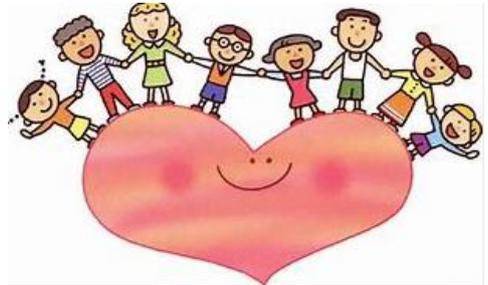
12月14日 文責：平松紀子



## ◆人権について考えよう

12月2日(木)は、人権集会がありました。これは、友達への理解を深めるとともに、思いやりの心を育て、人権に対する意識を高めることを目的として行われたものです。内容については、代表委員会で話し合われました。

私からの話では、『ふわふわことば』と『ちくちくことば』について、振り返りをしながら話をしました。それは、近頃、「死ぬ」とか「殺すぞ」、「うざい」というような言葉が、子ども同士の会話の中で聞かれ、気になっていたからです。今、玄関の黒板には、「ありがとう」や「ごめんね」「あそぼう」などの『ふわふわことば』がいっぱい集められています。子供達が、毎日、心温かくふわふわで過ごせるように、今後も職員みんなで見守り支援していきたいと思えます。

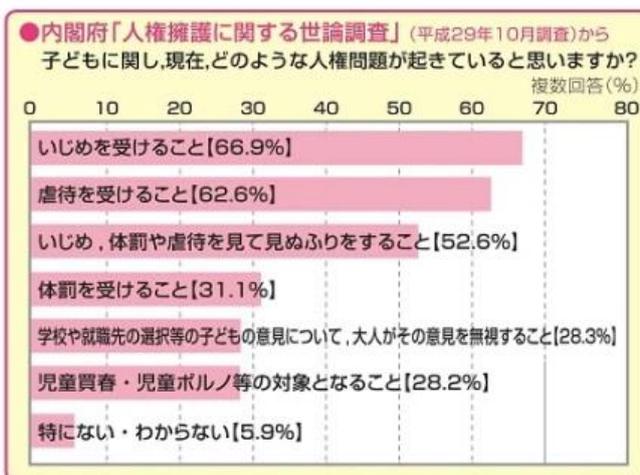


### 【学級代表の標語】

- |                             |    |
|-----------------------------|----|
| ○やさしくね えがおいっぱい いきっ子だ        | 1年 |
| ○なかなかおり みんなであそぶ いきっ子だ       | 1年 |
| ○思いやり みんなの心 あたたまる           | 2年 |
| ○みんながね なかよくえがお ポッカポカ        | 2年 |
| ○けんかして またなかなかおり ごめんなさい      | 3年 |
| ○人間は やさしさあれば けんかなし          | 3年 |
| ○ワイワイと 「あそぼう」の声 聞こえるね       | 4年 |
| ○その言葉 言われた相手 きずついてない? 気を付けて | 4年 |
| ○これからも みんなの権利 大切に           | 5年 |
| ○思いやり 助け合って 一つの輪            | 5年 |
| ○大丈夫? その一言で 笑顔咲く            | 6年 |
| ○見つめよう みんなの命の 大切さ           | 6年 |



### 【子供の人権について】



内閣府「人権擁護に関する世論調査」

左の表は、平成29年に内閣府が行った調査(子どもに関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか?)です。「いじめを受けること」がトップになっています。続いて虐待や体罰についての問題があがっています。

いじめについては、日ごろから子供達の様子を観察するとともに、教師間の情報交換を行っています。そして、学期ごとにアンケートを行い、そのアンケートを基に面談も行います。子供達からの声を拾って解決できるようにしています。

体罰については、先生方一人一人がセルフ

チェックを行い、「行動宣言」を示し、常に意識しながら「体罰の根絶」に向けて取り組んでいます。

また、いじめや児童ポルノ問題などがSNSなどによっておこることもあります。そこで、12月の授業参観では、3～6年生を対象にKDDI「ケータイ・スマホ安全教室」を行いました。小学校中・高学年に起こりやすいトラブル事例を、「怖さ」を実感できる3つの動画

『伝わらない思い』と題して、メール・LINEのトラブル  
『もう一回だけ…』と題して、ゲーム依存

『遊びにおいて…』と題して、ネット上での出会いの危険性を使って学習しました。トラブルを回避するためのポイントや万一トラブルに巻き込まれてしまった場合の対処法などが分かりました。そして、学校保健委員会でも、子供達に身近に起こりうるトラブルの事例をもとにした動画を見て、スマホやケータイのフィルタリングを設定することの大切さについて学びました。保護者の皆さんからは



- ネット依存で性格が変わると聞いて驚きました。そういえば、タブレットの使用を禁止して、子供のイライラが少なくなったと思いました。
- 安全のため、何かあったときの連絡手段として必要なツールではありますが、インターネットに関するトラブルの心配もあります。親の目が届くうちにしっかりとスマホの使用等について子供と話し、トラブルに巻き込まれないようにしていきたいです。
- ネットはとても便利ですが、その中でも危険がたくさんあると思いました。知らないこともたくさんありとても勉強になりました。

などの感想をいただきました。

子供達からも

- ぼくは、スマホやケータイを使っている時に危ないことがあるということが分かったからよかったです。これからは、安全に使っていきたいです。 **4年**
- 見た動画は、スマホは顔が見れないからラインとかでだれかになりすましてさらわれていました。「よくない」は「いいね」の意味だけど、いやな言葉とってしまうから、絵文字を使った方がいいなと思いました。 **4年**
- ぼくは、きちんと家のルールを決めています。インターネットはいつどこで事件に巻き込まれるかわからないからです。だから、少しこわいけどルールをしっかり守っておけば、いろいろな事件に巻き込まれずにすむと思いました。 **5年**
- 自分はよくゲームなどをしたくなります。ゲームは少しでも時間を短くしたいです。スイッチやタブレットでゲームをよくやっているから気を付けて、ゲームで課金をしないようにして、ゲーム依存症にも気を付けたいです。 **5年**
- ぼくは、まだスマホは持っていないけど、いずれ持つようになった時に、家族でちゃんとルールを決めたり、使っている場所とダメな場所を家族で決めたりしたいと思います。今日見た動画のようにならないようにスマホを持ったら心がけます。 **6年**
- スマホを使うルールを親と一緒に決め守ることで、スマホの使い過ぎやゲームの課金などがなくなること、SNSで知り合った人に自分の名前を教えたり写真を見せたりすると誘拐されることがあること、友達とのメールで自分はほめているつもりだけど相手にとっては悪口を言われていると勘違いをして、それがいじめにつながるということが分かりました。 **6年**

などの感想がありました。

これから子供達は、情報を正しく知り、AIやIoT、ロボット、ビッグデータなどの革新技術を取り入れながら、Society5.0という未来社会を生きていかなければなりません。どんな道具でも使う人の心によって良くも悪くもなるものです。子供達には、いつでも正しい道具の使い方ができるようになってほしいと思います。

